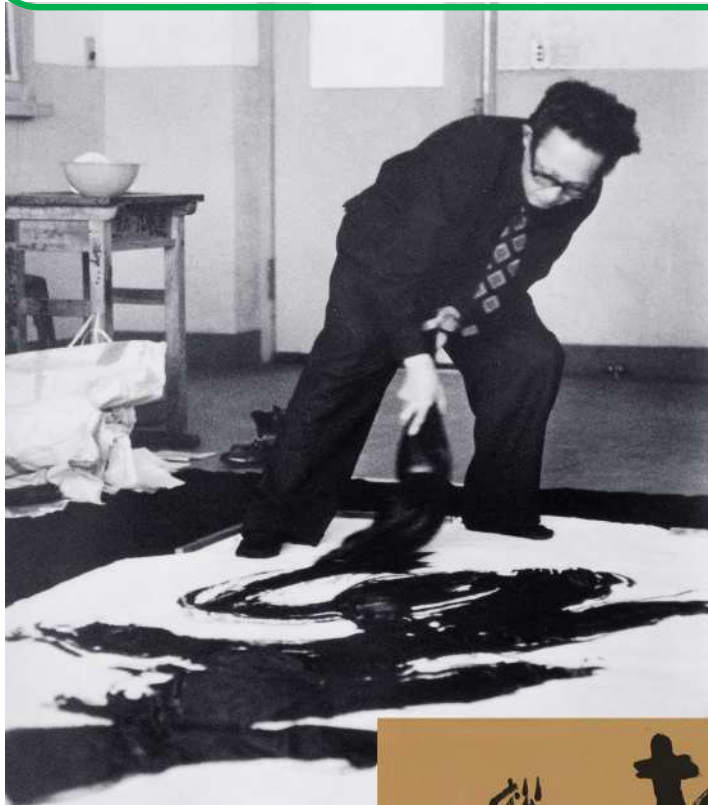


新潟市北区郷土博物館

弦巻松蔭没後30年特別講演会

「書は人なりー弦巻松蔭の人と作品とー」



葛塚出身の書家弦巻松蔭が1995年に亡くなり今年で30年を迎えます。

現代書を切り拓いた上田桑鳩に師事し、その精神を新潟に伝え、弟子たちに芸術とはどういうものかを指南した足跡は、学んだ人々の心に刻まれています。

このたび書家であり指導者である松蔭を探るため、松蔭の弟子で書家として現在も活躍中の佐藤奎玉氏を講師にお迎えして講演会を開催します。なじみのない方にも分かり易く楽しんでいただくため当館学芸員と対話形式で行います。



弦巻松蔭(1906-1995)



弥榮(1971)

以熙平之年除魯郡太守治民以禮移風以樂如傷之痛無
怠於夙宵若子之愛有懷於心目是使學校剋備此屋清業
農桑勸課田織以登入境觀朝莫不禮讓化感無心草石知
褒恩及泉木禽魚自安勝殘不待餘年有成蒼月而已遂令
講習之音再聲於關里來茲之歌復詠於洙中京兆五守無
以剋如河南二尹裁可若茲雖名位未一且易俗之黃侯不
足比功宵魚之感密子寧獨稱德至乃辟金退玉之貞耿拔
葵去織之信義方之我君今猶古也

張猛龍碑節臨(1933)

講 師 佐藤 奎玉 氏

書家・奎星会同人・毎日書道展審査会員
日本書道連盟会員・新潟県美術家連盟参事

開催日時 6月22日(日)14時～15時30分 (予定)

14:00-15:00講演会 15:00-15:30常設展示作品鑑賞

場 所 新潟市北区郷土博物館

参加費 一般300円/大学・高校生170円/中学生以下40円(各当日観覧料)

定 員 30人(先着順)

申込方法 6月7日(土)午前9時から電話(025-386-1081)にて。
定員になり次第締め切ります。

【問い合わせ】 新潟市北区郷土博物館 ☎025-386-1081
〒950-3322 新潟市北区嘉山 3452番地

同時開催企画展「所蔵美術作品からみる夏ー美術作品を通して夏を感じてみませんかー」展 (5/17ー6/29)

※本講演会参加者はこちらの企画展もご覧いただけます。